

【併催学会】 関東地区 障害者歯科 歯科東洋 磁気歯科

## 開会講演 2

KL002



◆座長

あまの あつお  
天野 敦雄

(大阪大学大学院歯学研究科 教授 〈予防歯科学教室〉)

略 歴

1984年 大阪大学歯学部卒業 / 1990年 歯学博士 (大阪大学) /  
2021年 日本口腔衛生学会 理事長, 大阪大学賞受賞 (2020年)



## 仕 掛 学

### ～人を動かすアイデアのつくり方～

まつむら なおひろ  
松村 真宏

(大阪大学大学院経済学研究科 教授 〈経営学系専攻〉)

仕掛学は、人の行動を変える「仕掛け」を対象にした新しい学問分野です。仕掛けは行動変容を強制するのではなく、魅力的な行動の選択肢を増やすことで目的の行動に誘うことを狙います。例えば、ゴミ箱をただ設置してもゴミを捨てたくはなりません。ゴミ箱の上にバスケットゴールを付けるとゴミでシュートしたくなり、結果的にゴミ捨て行動が促進されます。また、社会の問題は基本的に人が作り出したものなので、仕掛けによって人の行動を変えることは最も直接的な問題解決のアプローチになります。本講演では、仕掛けの事例や仕掛学の考え方などを紹介した後、歯科における仕掛けのアプローチや役割などの私案を紹介します。この講演そのものが、皆様が歯科に仕掛けることを考え始める「仕掛け」になればと思います。

略 歴

1998年 大阪大学  
2003年 博士 (工学) (東京大学)